

## Lesson

## 4

教科書 pp.56 ~ 67

# Messages from *Winnie-the-Pooh*

## 1. 課のねらい

### 題 材

概 要	総語数		新出語数
『クマのプーさん』シリーズのエピソードを通して作者が伝えようとしたメッセージを理解し、それについて考える。	全体	329 語	25 語
	S1	108 語	9 語
	S2	117 語	9 語
	S3	104 語	7 語

### 言語活動

留学生に紹介する日本の物語を提案しあう場面で、自分が選んだ物語の内容と特徴を伝えたいうえで、やり取りができるようにする。

### 言語材料

セクション	言語材料	ターゲット文
1	現在完了形	I <b>have read</b> this book many times since I was a child. The book <b>has been</b> popular for about 100 years.
2	現在完了 進行形	They <b>have been walking</b> around the tree.
3	過去完了形	I <b>had not noticed</b> these messages until I read the books again.


## 2. 題材の背景

『クマのプーさん』は1926年に発表されたイギリスの児童文学である。クマのぬいぐるみのプーと森の仲間たち、それに少年のクリストファー・ロビンの日常が10編で描かれている。1928年に続編である『プー横丁にたった家』が出版された。著者はイギリスの作家 A. A. ミルン、絵は同じくイギリスの挿絵画家 E. H. シェパードが描いた。作品は発売当初から人気を集め、多数の言語に翻訳されるとともに、1960年代からディズニーによってアニメーション化された。

## 3. 題材資料データに掲載の項目

1. A. A. ミルンについて
2. E. H. シェパードについて
3. 『クマのプーさん』の作品について
4. キャラクター
5. プーのモデルについて
6. 内容について
7. クリストファー・ロビンの成長と別れ

(pp.56 ~ 57)



**Lesson 4**

**Messages from Winnie-the-Pooh**

Topic	Activity	Grammar
「クマのプーさん」に込められたメッセージを勉強しよう。	習字に紹介する日本の習慣について、話し合おう。	「過去完了」「過去完了進行形」「過去完了」の表現を勉強しよう。

**Listen Up**

Listen to the dialog between Bob and Aki. Choose the correct answer in each box.



Winnie-the-Poohを読んだ経験	Poohsticksをした経験
ボブ Yes / No	Yes / No
亜希 Yes / No	Yes / No

**Talk Together**

- A: What kind of game did you play when you were a child?  
B: I often played \_\_\_\_\_.
- A: Where did you play the game?  
B: I played it \_\_\_\_\_.

**For Your Information**

イギリスの児童文学「クマのプーさん」シリーズには、Winnie-the-Pooh (「クマのプーさん」)、The House at Pooh Corner (「プー様丁にたった家」) という物語集、When We Were Very Young (「ぼくたちがとても小さいころ」)、Now We Are Six (「ぼくたちは六歳」) という童話集があります。

イギリス 100 エーカーの森

● What do you know about Winnie-the-Pooh?

## 扉の写真

上：物語の中の「100 エーカーの森」のモデルとなったアッシュダウンの森で、子どもたちが「棒投げ橋」から「プー棒投げ」をして遊んでいるようす。

左：クリストファー・ロビンとプー。

右：クリストファー・ロビンとプーが「プー棒投げ」をして遊んでいるようす。

## Listen Up



### 【スクリプト】

**Bob:** Look, Aki! I found a photo of the Poohsticks Bridge. People play Poohsticks on this bridge.

**Aki:** Poohsticks? What's that, Bob?

**Bob:** Poohsticks is a game. I learned the game from a *Winnie-the-Pooh* story. Pooh and his friends play it in the story.

**Aki:** I read the book when I was a child, but I don't remember the game.

**Bob:** I often played the game with my friends when I was little. What kind of game did you play?

**Aki:** I often played video games with my friends at home. Where did you play

### Poohsticks?

**Bob:** I played it at the river near my house. It's a fun game. You should try it sometime.

**Aki:** OK. I will read the book again to check the game.

### 【日本語訳例】

ボブ：見て、亜希！プー棒投げ橋の写真を見つけたよ。みんなこの橋でプー棒投げをするんだ。

亜希：プー棒投げ？ボブ、何それ？

ボブ：プー棒投げっていうのはゲームだよ。『クマのプーさん』のお話でこのゲームを知ったんだ。物語の中で、プーさんとその友だちが遊んでいるんだよ。

亜希：その本は子どもの頃に読んだけど、そのゲームは覚えていないわ。

ボブ：小さい頃友だちとよくそのゲームで遊んだよ。きみはどんなゲームをしていたの？

亜希：友だちと家でテレビゲームをしていたな。プー棒投げはどこでしていたの？

ボブ：家の近くにある川でしていたよ。面白いゲームなんだ。いつかやってみるといいよ。

亜希：わかった。ゲームを知るためにもう一度本を読んでみるね。

## 【解答】

	Winnie-the-Pooh を 読んだ経験	Poohsticks を した経験
ボブ	Yes	Yes
亜希	Yes	No

## Talk Together

## 【解答例 1】

1. A: What kind of game did you play when you were a child?  
B: I often played cards.
2. A: Where did you play the game?  
B: I played it at home.

## 【解答例 2】

1. A: What kind of game did you play when you were a child?  
B: I often played hide-and-seek.
2. A: Where did you play the game?  
B: I played it in a park near my house.

## 【解答例 3】

1. A: What kind of game did you play when you were a child?  
B: I often played video games.
2. A: Where did you play the game?  
B: I played it at my friend's home.

## 【指導上のポイント】

cards「トランプ」<sup>1)</sup>や、hide-and-seek「かくれんぼ」など、一般的な遊びは英語名を指導したい。英語では難しいものは日本語名のまま会話をさせてもよい。どこでそのゲームをしていたかを答える際には、適切な前置詞を用いるよう注意する。

## For Your Information

## 【補足説明】

『クマのプーさん』の物語の舞台となった「100 エーカーの森」は、ロンドンの南東部イーストサセックス州のハートフィールド村にある「アッシュダウンの森」をモデルとしている。

●「『クマのプーさん』について、知っていることを話し合ってみましょう。」

『クマのプーさん』は、クリストファー・ロビンとクマのプー、森の仲間たちの日常を描いた作品で、ディズニーによってアニメーション化もされている。

## Oral Introduction



Did you like reading when you were a child? Do you remember any of the books you used to read? Through books, you can learn about life and yourself. In this lesson, you will read about Winnie-the-Pooh, a famous children's book character. We can all learn something from this toy bear.

## 1 (pp.58 ~ 59)

**Section 1**

**Setting** A student is introducing her favorite books in class.  
生徒が授業で、好きな本を紹介しています。

● What book is the student introducing?

Today, I'd like to introduce one of my favorite books, *Winnie-the-Pooh*. I have read this book many times since I was a child.

The book was written by A. A. Milne, a British author, in 1926. It is about Winnie-the-Pooh and his friends. Pooh spends his days in a forest with Christopher Robin, Piglet, Eeyore, and some other animals. Every character is unique.

How did the author create these characters? Milne had a son, Christopher Robin. Christopher Robin played with many stuffed animals. He and the stuffed animals became models for the characters in the book. The book has been popular around the world for about 100 years.

● Winnie-the-Pooh  
/wɪniːðəˈpuːh/

● Christopher Robin  
/krɪstəfəˈrɒbɪn/

● Piglet  
/pɪɡlɪt/

● Eeyore  
/iːˈjɔːr/

● stuffed  
/stʌfɪd/

● model(s)  
/məʊdə(ɪ)l/

TF 10

● A. A. Milne  
/əˈmɪlne/

● author  
/ˈɔːlə/

● Christopher Robin  
/krɪstəfəˈrɒbɪn/

● Piglet  
/pɪɡlɪt/

● Eeyore  
/iːˈjɔːr/

● character  
/ˈkærəktə/

● stuffed  
/stʌfɪd/

● model(s)  
/məʊdə(ɪ)l/

TF 10

**Comprehension**

● Q&A

- What is the book about?
- What is the name of Milne's son?
- What became models for the characters in the book?

● Summary Read the passage again and fill in the blanks.

Winnie-the-Pooh	
作者 / 書かれた年	A. A. Milne / in ①
内容	Pooh spends his days in a ② with his ③.
登場するキャラクター	Winnie-the-Pooh, Christopher Robin, Piglet, Eeyore, etc.

● Think

Which of the following sentences does NOT explain Christopher Robin?

- He is a son of A. A. Milne.
- He is a friend of Winnie-the-Pooh.
- He is the author of the popular book.

**Interaction** Write your answers and talk with your partner. Pairs

A: What kind of book do you like?  
B: I like ①. ② adventure stories.  
My favorite book is ③. ④ The Adventures of Tom Sawyer.


**Grammar** 現在完了形

● 「(現在までに)～したことがある」「～し続けている」= [have + 過去分詞]


I **have read** this book many times since I was a child.  
[～を既に読んでいます] (現在完了形)

The book **has been** popular for about 100 years.  
[～で人気が続いています] (現在完了形)

● Kyoko **has just come** home from school. (現在完了形)  
● I **have never seen** such a beautiful picture. (現在完了形)



ミルンとクリストファー・ロビン



モデルになったぬいぐるみ

● Winnie-the-Pooh『クマのプーさん』(本の表紙) ● A. A. Milne A. A. ミルン(1897-1956)  
 ● 1926 = nineteen twenty-six ● Winnie-the-Pooh ウィニー・ザ・プー(キャラクターの表紙)  
 ● Christopher Robin クリストファー・ロビン ● Piglet ピグレット ● Eeyore イーヨー

## 音声のポイント

- author (l.4) : au は /ɔ:/ の発音。唇を丸くして前に突き出し、顎と舌を下げた形の「オー」という音。
- character (l.8) : ch は「チ /tʃ/」ではなく「ク /k/」の音。第1音節にアクセントをおく。
- model (l.11) : 日本語の「モデル」とは異なり、アクセントの位置は第1音節になる。

## セクションの構成

- 第1段落：『クマのプーさん』を紹介することを伝える。
- 第2段落：本の作者は A. A. ミルン。登場人物は森で日々を過ごしており、みなとてもユニークである。
- 第3段落：作者の息子とそのぬいぐるみが登場人物のモデルとなった。

## 写真

- 左：A. A. ミルンと息子のクリストファー・ロビン・ミルン。(1926年)
- 右：ニューヨーク公共図書館で開かれた『クマのプーさん』展で展示されたぬいぐるみ。(2014年)

## 日本語訳例

今日は、私の好きな本のひとつである『クマのプーさん』を紹介したいと思います。私は、子どもの頃から何回もこの本を読んだことがあります。

この本は、イギリスの作家 A. A. ミルンによって、1926 年に書かれました。クマのプーさんと彼の友だちについてのものです。プーは、クリストファー・ロビン、ピグレット、イーヨーや、その他の動物たちと一緒に、森で日々を過ごしています。すべての登場人物はユニークです。

著者は、どのようにしてこの登場人物たちを生み出したのでしょうか。ミルンには息子、クリストファー・ロビンがいました。クリストファー・ロビンはたくさんのぬいぐるみと遊んでいました。彼とそのぬいぐるみたちが、本の登場人物のモデルになったのです。その本は、約 100 年の間、世界中で人気であり続けています。

## Oral Introduction

*Winnie-the-Pooh* is one of the most famous children's books in the world. How was this book born? The key person is Christopher Robin, the son of the author, A. A. Milne. Thanks to Christopher Robin and his stuffed animal friends, we are now able to

enjoy the world of Pooh.

## 解 説

◆1-2. Today, I'd like to introduce one of my favorite books, *Winnie-the-Pooh*. 「今日は、私の好きな本のひとつである『クマのプーさん』を紹介したいと思います」

【表現】 I'd は I would の短縮形。I'd like to ～ は I want to ～ とほぼ同じ意味だが、より丁寧な言い回し。

【文法】 one of ～ のあとには複数名詞が続く。

【読解】 コンマを挟んだ one of my favorite books と *Winnie-the-Pooh* は同格の関係である。

【情報】 *Winnie-the-Pooh* は 1926 年に出版された。前書きと 10 編のエピソードによって構成されている。作者は A. A. ミルン。1960 年代から、ディズニーで映像作品が製作されている。

◆2-3. I have read this book many times since I was a child. 「私は、子どもの頃から何回もこの本を読んだことがあります」

【文法】 have read は〈have + 過去分詞〉の現在完了形である。「継続」「経験」「完了・結果」の用法があり、ここでは「経験」を述べている。～ times という回数を表す表現は、「経験」用法の現在完了形とともに使われることが多い。【→ Grammar】

◆4-5. The book was written by A. A. Milne, a British author, in 1926. 「この本は、イギリスの作家 A. A. ミルンによって、1926 年に書かれました」

【文法】 was written は〈be 動詞 + 過去分詞〉の形で過去の受け身形。「書かれた」の意味。

【読解】 コンマを挟んだ A. A. Milne と a British author は同格の関係である。

【情報】 A. A. ミルン (Alan Alexander Milne) は 1882 年生まれのイギリスの作家。推理小説も執筆しており、『赤い館の秘密』は唯一の推理長編である。

【表現】 1926 は nineteen twenty-six と読む。

◆5. It is about Winnie-the-Pooh and his friends. 「クマのプーさんと彼の友達たちについてのものです」

【読解】 It は this book, すなわち *Winnie-the-Pooh* を指す。

【表現】 ここでの *Winnie-the-Pooh* は本の主人公の名前。1.2 の *Winnie-the-Pooh* は本のタ

イトルであるため、イタリック [斜字体] で表記されている点との違いにも注意する。

【読解】 his は *Winnie-the-Pooh* を指す。

◆6-7. Pooh spends his days in a forest with Christopher Robin, Piglet, Eeyore, and some other animals. 「プーは、クリストファー・ロビン、ピグレット、イーヨーや、そのほかの動物たちと一緒に、森で日々を過ごしています」

【語】 spend ～ で「～ (時) を過ごす」。

【情報】 クリストファー・ロビンは、プーの親友である人間の少年。作者ミルンの息子がモデルである。ピグレットはプーと仲のよい子ブタ。教科書 p.56 の右の写真の中で、向かって右から 2 番目の小さな子ブタがピグレットのモデル。イーヨーは心配症な性格のロバ。同写真中の一番左のぬいぐるみがモデルである。

◆7. Every character is unique. 「すべての登場人物はユニークです」

【語】 every は「すべての」の意味で単数名詞を修飾し、〈every + 名詞〉は単数扱いになる。

◆8. How did the author create these characters? 「著者は、どのようにしてこの登場人物たちを生み出したのでしょうか」

【読解】 these characters は *Winnie-the-Pooh*, *Christopher Robin*, *Piglet*, *Eeyore*, *some other animals* を指す。

◆8-9. Milne had a son, Christopher Robin. 「ミルンには息子、クリストファー・ロビンがいました」

【情報】 *Christopher Robin Milne* は A. A. Milne の一人息子。

◆9-10. Christopher Robin played with many stuffed animals. 「クリストファー・ロビンはたくさんのぬいぐるみと遊んでいました」

【表現】 stuffed animal で「ぬいぐるみ」。stuffed は「詰め物をした」の意味。

(例) I have a big stuffed animal. 「私は大きいぬいぐるみを持っている」

◆10-11. He and the stuffed animals became models for the characters in the book. 「彼とそのぬいぐるみたちが、本の登場人物のモデルになったのです」

【読解】 He は *Christopher Robin* を指す。the book は *Winnie-the-Pooh* を指す。

◆11-12. The book has been popular around the world for about 100 years.



「その本は、約 100 年の間、世界中で人気であり続いています」

**文法** has been は現在完了形の「継続」の用法。過去から現在まで続いていることを表す。for ～という期間を表す表現は、「継続」用法の現在完了形とともに使われることが多い。  
【→ Grammar】

## TF



## 【解答】

1. The student read the book for the first time. (F) (ll.2-3)
2. The author of the book was British. (T) (ll.4-5)
3. The stories are not popular any more. (F) (ll.11-12)

## 【補充問題】

1. The student has read *Winnie-the-Pooh* only once. (F) (ll.2-3)
2. Christopher Robin is one of the characters in the book. (T) (ll.5-6)

## Comprehension



## ● Q &amp; A

## 【解答】

1. What is the book about?  
— It is about *Winnie-the-Pooh* and his friends. (l.5)
2. What is the name of Milne's son?  
— It is Christopher Robin. (ll.8-9)
3. What became models for the characters in the book?  
— Christopher Robin and his stuffed animals did. (ll.10-11)

## 【補充問題】

1. When did the student first read *Winnie-the-Pooh*?  
— When she was a child. (ll.2-3)
2. Who wrote the book?  
— A. A. Milne did. (l.4)
3. When was the book written?  
— It was written in 1926. (ll.4-5)
4. Where does Pooh spend his days?

- He spends his days in a forest. (ll.5-6)
5. Has the book been popular around the world for many years?  
— Yes, it has. (ll.11-12)

## ● Summary

## 【解答】

- ① 1926 (l.5)
- ② forest (l.6)
- ③ friends (l.5)

## 【指導上のポイント】

本の基本情報を表にまとめて整理させる。空所③は、本文で Christopher Robin, Piglet, Eeyore, and some other animals となっているものを、前文での表現 his friends と書きかえている点も確認させる。

## ● Think

## 【解答】

3

## 【日本語訳】

1. A. A. ミルンの息子である。
2. ウィニー・ザ・プーの友だちである。
3. 人気がある本の作者である。

## 【解説】

クリストファー・ロビンの説明として当てはまらないものはどれか、という問い。1と2は正解、3の「人気がある本の作者である」が当てはまらないため、3が正解となる。

## Interaction

What kind of book do you like?

## 【解答】

- (例 1) I like ① adventure stories. My favorite book is ② *The Adventures of Tom Sawyer*.
- (例 2) I like ① love stories. My favorite book is ② *The Beauty and the Beast*.
- (例 3) I like ① fantasies. My favorite book is ② *The Lord of the Rings*.

## 【指導上のポイント】

好きな本のジャンルを話す活動である。What

kind of ~? という質問が、具体的な本の名前ではなくジャンルを聞いている点に注意させる。ジャンルを答えたあとで好きな本のタイトルを具体的に伝えることで、会話を発展させることができる。Bの好きな本に対してAがコメントや質問を続けていくことで、会話が続いていく点も指導する。

(例) A: I like the book, too. Who is your favorite character?

B: I like ....

### 【補充問題】

1. What book did you like when you were a child?

(解答例: I liked the *Nontan* series.)

2. What kind of toys did you play with when you were a child?

(解答例: I played with LEGO blocks.)

## Grammar

### 【解説】

ここでは、現在完了形を扱う。現在完了は、過去のある時点から始まった動作や状態を現在に結び付けて表現する。形は〈have + 過去分詞〉で、その意味を「継続」「経験」「完了・結果」に分類することができる。

以上のことは中学校で学習済みではあるが、単に〈have + 過去分詞〉の形が記憶に留まっている程度のこともある。また、訳によって表面的な理解をしている場合もあり、結果として、過去形との意味の違いがわかっていない生徒も多い。ここでは改めて、現在完了形の *have* が「現在形」であることを確認させ、「過去」に起こった出来事が「現在」につながっていることを認識させたい。さらに、この表現には *have* の原義である「持っている」という意味も内包されていることを理解させたい。結果として、現在完了形は過去を表す語句 (*yesterday*, *ago* など) とは共起しないことがより深く理解されるであろう。

(1) 継続「(今まで) ~している」

A *We have known each other for five years.*

「私たちは知り合って5年になる」

I *Have you been in this city since last year?*

「あなたは去年からこの町にいますか」

Aは、5年前に知り合ったという「過去の時点」と、今でも知り合いであるという「現在」を結びつけて、5年間ずっと知り合いだという「継続」を表している。ここでの *have* は、5年間の人間関係を継続して「持っている」ということを表している。

Iは、昨年从这个町に住み始めたという「過去の時点」と、今でもこの町に住んでいるという「現在」を結びつけて、「ずっと(継続して)住んでいるのですか」という意味になっている。ここでの *have* は、去年からこの町に住んでいるという事実を今も継続して「持っている」ということを表している。

「継続」を表す文では、*for* ~「~の間」や *since* ~「~から、~以来」などの表現がともに使われることが多い。

(2) 経験「(今までに) ~したことがある」

A *I have met him somewhere before.*

「私は彼にどこかで会ったことがある」

I *“Have you ever taken that train?” “Yes, I have. [No, I haven’t.]”*

「あの列車に乗ったことがありますか」「あります [ありません]」

Aは、過去にその人物に会ったという事実と、「現在」そのことについての記憶・印象などを「持っている」といった含みを持つ。これを現在完了の「経験」という。経験したことで「現在」と何らかのつながりがあるのである。やはり、*have* は「持っている」の意味を表していることを確認したい。

Iも同様で、「経験」の疑問文の形とその答え方である。

(3) 完了・結果「(今までに) ~してしまった」

A *I have just eaten dinner. So I’m full.*

「私は今ちょうど夕食を食べた。だから満腹だ」

I *Have you finished your homework yet?*

「もう宿題は終わりましたか」

U *I have not read this book yet.*

「私はまだこの本を読んでいない」

Aは、夕食を食べるという行動が今終わった(「完了」した)ことを表現している。これも過去と現在を結びつけた表現である。また、その「結果」、満腹であるとか、満足しているなどの状態

を表す。ここでの have は、そのような状態を今「持っている」ということを表している。

イは、宿題をするという行動が今終わった（「完了」した）かを尋ねている。ここでの have は、宿題が終わった状態を今「持っている」ということを表している。

ウは、この本を読もうとずっと思っていたが、まだ読んでいないという現在の状況を表している。これを「完了」と考えてもよいし、「結果」と考えても構わない。ここでの have は、本を読んだ状態を今「持っている」ということを表し、否定文にすることによってその状態を「持っていない」、つまり「読んでいない」ということを表している。

語句としては、just「ちょうど」、already「すでに」、yet「(疑問文で) もう、(否定文で) まだ」などの表現がともに使われることが多い。

#### 【補充例文】


1. She **has been** sick in bed for a week.
2. We **have studied** English for five years.
3. We **haven't seen** him for a long time.
4. She **has been** a singer since 2018.
5. How long **have** you **lived** here?
6. He **has visited** Tokyo several times.
7. She **has seen** the movie many times.
8. How often **have** you **been** to Hawaii?
9. **Have** you ever **been** to London?
10. I **have lost** my smartphone.
11. My son **has just entered** college.
12. She **has** already **finished** cleaning her room.
13. **Have** you **packed** your suitcase yet?  
— Yes, I **have**. / No, I **haven't**.



(p.64)

**Review & Retell**

1. Look at the pictures and words below, and complete the summary of the lesson.



Winnie-the-Pooh was written by A. A. Milne, a British (①), in 1926. The book is about Winnie-the-Pooh and his friends. Milne's son and his stuffed animals became (②) for the characters. The book has been popular all over the world. Winnie-the-Pooh has important messages. For example, the (③) in the book all respect each other and (④) others as they are. The other book, *The House at Pooh Corner*, has (⑤) messages. One of them is that real (⑥) last for a long time. Both of the books have meaningful messages for high school students.

[ accept / friendships / author / models / characters / heartwarming ]

2. In pairs, use the pictures and retell the story.

3. Why did the student introduce the books?

1. Because the student read the books for the first time.
2. Because the student found new messages by reading them again.
3. Because the student thought the characters were cute and popular.

## Review & Retell

1

【解答】

- ① author (p.58 l.4)
- ② models (p.58 l.11)
- ③ characters (p.60 l.15)
- ④ accept (p.60 l.16)
- ⑤ heartwarming (p.62 l.2)
- ⑥ friendships (p.62 l.9)

【日本語訳】

『クマのプーさん』は、イギリスの (① 作家) である A. A. ミルンによって 1926 年に執筆されました。クマのプーさんとその友だちにまつわる本です。ミルンの息子と彼のぬいぐるみが登場人物の (② モデル) となりました。その本は世界中で人気があります。

『クマのプーさん』は大事なメッセージを含んでいます。例えば、本の (③ 登場人物) は皆お互いを尊敬しており、他者をありのままに (④ 受け入れて) います。

もう 1 冊の本、『プー横丁にたった家』は、(⑤ 心温まる) メッセージを持っています。そのひとつは、本当の (⑥ 友情) は長い間続くということです。どちらの本も高校生にとって意味のあるメッセージを持っています。

2 Lesson 1 (pp.41 ~ 42) を参照。

3

【解答】

2

【日本語訳】

1. 生徒は初めてその本を読んだから。
2. 生徒は本をもう一度読んで新しいメッセージに気づいたから。
3. 生徒は登場人物がかわいくて人気だと思ったから。

【解説】

本文全体を通しての主題が読み取れているかを問う問題である。Section 2 と 3 ではエピソードとそれぞれそのエピソードに込められたメッセージを紹介している。また、本文最後の 2 文で I had not noticed these messages until I read the books again. Both of the books have meaningful messages for us .... と結んでいる点からも、生徒が本を再読して気づいたメッセージが主題であるということがわかる。

選択肢 1 については、Section 1 で I have read this book many times .... (ll.2-3) と言っているので不正解だとわかる。また、選択肢 3 については、生徒が登場人物を cute や popular だと思っているとは述べられていなので不正解である。

Lesson 4

## Practice

1. Put the words in the correct order.

1. I (him / known / have) since last year.
2. I (to / been / have) / never / London.
3. Emi (been / talking / has) on the phone for an hour.
4. I (I / watching / had / been) the video until midnight.
5. The bus (left / already / had) when I reached the bus stop.
6. I (lived / had / in) Kyoto for five years until 2023.

2. Change the forms of the words to complete the sentences.

1. When I came home, my family (have) already finished dinner.
2. My sister (have) worked for the company until 2022.
3. Paul (have) never visited Zenkoji Temple before he moved to Nagano.

3. A and B are talking about a new drama. Put the words in the correct order.

A

① (you / seen / have) the Korean drama *Goblin*?

B

No, I haven't. But I heard the drama is very exciting.

It's so good. I ② (been / watching / have) it since April.

Oh, I'll watch it soon.

②を看懂む文にならって、自分4が空に懸けることについてAで自由に書てみましょう。

4. Fill in the blanks to describe the pictures.

①

2019 NOW

②

③

① They ( ) ( ) friends ( ) 2019.

② She ( ) ( ) ( ) a book for two hours.

③ She ( ) ( ) ( ) TV news before she left home.

④ She ( ) ( ) ( ) tennis until noon.

②を看懂む文にならって、最友の学校行事に向けて自分4したることについて、書いて話してきましょう。

2 2

65

## Practice

## 1

**【解答】**

1. have known him
2. have never been to
3. has been talking
4. I had been watching
5. had already left
6. had lived in

【解説】

1. since last year とあるので、「去年から彼を知っている」と現在完了にする。
2. been to ～で「～で行ったことがある」 never があるので、否定語を have と been to ～の間に入れる。
3. for an hour とあるので has been talking と現在完了進行形にする。
4. 過去完了進行形は現在完了進行形の have を had に変えた形になる。
5. when ～と過去のあるときを示されているので、過去完了にする。
6. 「2023 年まで 5 年間」と過去の期間が示されているので、過去完了にする。

## 2

**【解答】**

1. had
2. had
3. had

【解説】

すべて過去完了形にする問題である。過去完了形は〈had + 過去分詞〉で表す。

1. 帰宅したとき（過去のある時）を基準にして、「すでに食べ終わっていた」という「完了・結果」を表す。
2. 2022年という過去のある時まで「働いていた」という「継続」を表す。
3. 引っ越し前（過去のある時）までの「経験」を表す。neverを用いた否定の文。

## 3

**【解答】**

- ① Have you seen  
② have been watching

【解説】

- ① 現在までの「経験」を聞く現在完了形の疑問文。疑問文なので have を文頭に持ってくる点に注意をさせる。
- ② 現在までの「継続」について話す現在完了進行形の文。

### Your Turn

### 【解答例】

I have been reading a book in English.

【指導上のポイント】

②を含む又は現在完了進行形なので、この形にならって4月から続けていることをペア同士話し合う。高校生になって新しく始めたことや、電車／自転車で通学している、など日常的なこともよい。

## 4

**【解答】**

- ① have been, since
- ② has been reading
- ③ had watched / had been playing [practicing]

**【解説】**

- ① 2019 年から今までずっと友人である状態が続いているという「継続」の現在完了形。動詞は be で表す。
- ② 2 時間の間ずっと読書をしているという「動作の継続」を表す現在完了進行形。
- ③ 1 文目は、家を出発したという過去のある時よりも以前に行われたことを表す「大過去」の過去完了形。2 文目は、過去のある時までの「動作の継続」を表す過去完了進行形。

**Your Turn****【解答例】**

I had practiced singing every day before the school concert.

**【指導上のポイント】**

③の文は、過去完了と過去完了進行形の文である。過去の学校行事に向けてしたこと（過去の時点のこと）なので、どちらかを使って表す。運動会や文化祭などに向けて練習したこと、何かを作ったこと、頑張ったことなどは書きやすいだろう。



## Activity Corner

(p.66)

**Activity Corner**

**Goal** 留学生に紹介する日本の物語を、グループで話し合って1つ選びましょう。

**Listen** トム、華、健司の会話を聞いて、表内にメモを取りましょう。

	Title	Main Character	Story
Hana		● Name ● Feature	● ●
Kenji		● Name ● Feature	● ●

**Write** 自分の考えをまとめて、話す準備をしましょう。

① I have read Momotaro. The main character is he.  
 He (She) is strong. He (She) was born from a giant peach.  
 He (She) knocked out oni with his animal friends.

**Speak** 書いた内容について、グループで発表し合ひましょう。

② 発表を聞いて、留学生に紹介する物語を1つ選びましょう。③ Groups  
 A: Which story should we choose?  
 B: I think *Omashiki-horori* is the best because the story shows the importance of modesty. \*modesty 謙遜

## 【日本語訳】

トム：留学生に紹介する日本の昔話について考えているんだ。華、なにか考えはある？

華：トム、私は『浦島太郎』がいいと思うな。

トム：その話について教えて。

華：典型的な日本の昔話よ。主人公の浦島太郎はとても優しいの。カメを助けて一緒に竜宮城に行って、戻ってきたら何年も過ぎてたのよ。健司はどう思う？

健司：僕は『かぐや姫』がいいと思う。古典的な日本のお話だよ。主人公のかぐや姫は美しい若い女性。たくさんの男性から愛されるんだ。でもある日、月に戻っちゃうんだよ。

トム：ああ、どちらのお話も読みたいよ。

## 【メモ例】

	Main Character	Story
Hana	Urashima Taro	● Urashima Taro helps a turtle and goes to <i>Ryugujō</i> with it. ● When he comes back, many years have passed.
Kenji	Kaguyahime	● Kaguyahime is loved by many men. ● One day, she goes back to the moon.

## 1. Listen

## 【スクリプト】

**Tom:** I have been thinking about an old Japanese story to introduce to international students. Do you have any ideas, Hana?

**Hana:** I think *Urashima Taro* is the best, Tom.

**Tom:** Tell me about the story.

**Hana:** It is a typical old Japanese story. The main character, Urashima Taro, is very kind. He helps a turtle and goes to *Ryugujō* with it. When he comes back, many years have passed. What do you think, Kenji?

**Kenji:** I think *Kaguyahime* is the best. It is a classical Japanese story. The main character, Kaguyahime, is a beautiful young woman. She is loved by many men. But one day, she goes back to the moon.

**Tom:** Oh, I would love to read both stories.

## 2. Write

## 【解答】

(例1) I have read ① Momotaro. The main character is ② Momotaro. He ③ is strong. He ④ was born from a giant peach. He ⑤ knocked out oni with his animal friends.

(例2) I have read ① Issun-boshi. The main character is ② Issun-boshi. He ③ was very tiny only with 3 cm. He ④ knocked out oni and helped a princess.

⑤ Thanks to *uchidenokozuchi*, he became bigger and became a fine young man.

### 【指導上のポイント】

日本の昔話の中には主人公に名前のないケースもある。その場合は an old man などのように表現するよう指導する。

## 3. Speak

### 【発表例】

I think *Tsuru-no-Ongashi* is a good story to introduce to international students. It is one of the most famous stories in Japan. The main character is a young man and a crane. He helped the crane and it returns the favor.

### 【指導上のポイント】

グループで1つの物語を選ぶ際は、物語の内容だけでなく、その物語を勧めたい理由についても考えさせるとよい。

発表する際は、Write で書いたものをできるだけ見ずに伝えるよう指導したい。また、物語の内容を紹介したあとで、We think this story is very heartwarming. など物語の感想を述べることで自己表現の機会を増やしたい。

### 【展開例】

A: Which story should we choose?

B: I think *Omusubi-koroin* is the best because the story shows the importance of modesty.

A: Who is the main character?

B: The main character is an old man. He dropped a rice ball and it fell into a hole in the ground.

A: What happened then?

B: And from the hole, he heard happy voices singing, "*Omusubi kororin, sutton-ton!*"

introduce to international students?

### 【解答例】

I would like to introduce *Hanetsuki*. In English it is called "traditional Japanese badminton." People traditionally played *Hanetsuki* during the New Year's season, but these days, not so many people play it. Wooden rackets called *Hagoita* are beautiful, and people give them to girls as gifts.

## 補充課題

### 【問】

以下の問いについて、あなたの意見と、遊びの説明を書きなさい。

What Japanese game would you like to



## Challenge

## The Moomin Series

(p.67)

Messages from Minnie-Polka Lesson 4

### Challenge

#### The Moomin Series

●ムーミンの物語には、どのようなキャラクターが登場するのでしょうか。

The *Moomin* series was written by Tove Jansson, a Finnish illustrator and writer. The series has nine books.

The books are about the daily lives of Moomintroll and other characters. Every character has an interesting personality. Moomintroll is kind and brave. Sniff is a coward and often cries. Little My is honest. Snufkin is calm, and he likes freedom and music. These characters were created based on Jansson's friends and family.

The *Moomin* series describes a fantasy world, but it also includes Moomin's dark memory of WWII. For example, in her first book, Moomintroll's father goes missing. This reflects the real situation during the war. Through this series, readers can enjoy the stories and learn about Jansson's hope for peace.

ムーミンたちの人形とトーベ・ヤンソン  
(1914-2021)

**TF** 1. The characters were based on Jansson's personality. ( )  
2. Readers can learn about Jansson's hope for peace. ( )

**Write** ムーミンシリーズのどのキャラクターと友だちになりたいかについて、書いてみましょう。 ☒

I want to make friends with  because

I can   Have an adventure with him

このレッスンの **Targets!** (p.58) が、どのくらい達成できたかをチェックしましょう。

Topic ☒ Activity ☒ Grammar ☒

る国際アンデルセン賞をはじめ数々の賞を受賞した。また、大人向けの小説や絵画作品も数多く発表している。2001年6月27日、ヤンソンは86歳で息をひきとった。

## 写真

トーベ・ヤンソンさんと窓辺に飾られたムーミントロールやムーミンパパなどの人形。(1981年)

## 日本語訳例



ムーミンシリーズは、フィンランド人のイラストレーター兼作家であるトーベ・ヤンソンによって執筆されました。シリーズには9冊の本があります。

それらの本は、ムーミントロールや他の登場人物の日常生活を扱っています。すべての登場人物は興味深い性格をしています。ムーミントロールは優しく勇敢です。スニフは臆病者でよく泣きます。リトルミイは正直者です。スナフキン is 冷静で、自由と音楽を好みます。これらの登場人物は、ヤンソンの友人や家族にもとづいて作られました。

ムーミンシリーズは空想の世界を描写していますが、そこにはヤンソンの第二次世界大戦の暗い記憶も含まれています。例えば、最初の本でムーミントロールの父が行方不明になります。これは戦時中の実際の状況を反映しています。このシリーズを通して、読者は物語を楽しむことができ、ヤンソンの平和への願いを知ることができます。

## 題材のねらい

フィンランドの作家トーベ・ヤンソンのムーミンシリーズに登場するキャラクターやメッセージについて学び、作者が物語に込めた反戦の思いについて考える。

## 題材の背景

トーベ・ヤンソンは1914年8月9日、フィンランドの首都ヘルシンキで生まれた。小さい頃から絵が好きだったヤンソンは、美術学校で学んだのちに画家として独立、絵やデザインの仕事を始めた。

ムーミンシリーズの第1作『小さなトロールと大きな洪水』(1945年)は、第二次世界大戦中に書き始められた。この頃フィンランドではドイツ軍の侵入や、ソ連による空爆が始まっており、執筆は暗い現実からの「一種の逃避」だったという。その後、ムーミンシリーズは冊数を重ね、1950年代だけで世界の60もの言語に翻訳された。

ヤンソンは、児童文学のノーベル賞とも言われ

## Oral Introduction



There are a lot of famous stories around the world. Most of them have interesting characters. Some may be funny and others may be serious. In the *Moomin* series, many unique characters appear in the story. Can you find any characters similar to you?